

# 青推協だより



回 覧

No. 7 1

発行日 令和4年3月  
発行者 豊田市青少年健全育成推進協議会  
豊田市西町3丁目60番地  
豊田市子ども部次世代育成課内  
Tel. (0565)34-6630

## 第3回中京大学子どもスポーツフェスタ

令和3年11月14日(日)、中京大学豊田キャンパスにて、第3回中京大学子どもスポーツフェスタが開催されました。青推協はサッカーボールを体験できるPRブースを出展し、参加者に青少年健全育成に関する啓発グッズを配布しました。

青推協のブース参加者は430人を超え、テントに貼り出した青推協のポスターを参加者が眺める様子も見られる等、効果的に啓発活動を行うことができました。



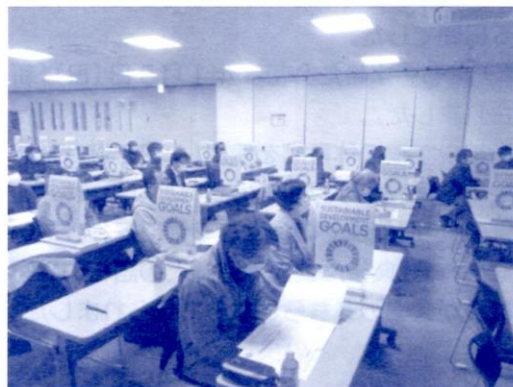
## 個別研修報告会



令和4年2月17日(木)豊田市青少年センターにて、個別研修報告会をオンラインで開催しました。コロナ禍により例年通りの班別研修を行うことができない状況を踏まえ、本年度は、個別研修という形で、希望者が地区活動の見学を行いました。

本報告会では、地区活動の見学を行った理事、青少年育成員、アドバイザー会員が、各々の感想や学びを報告しました。報告の前には該当地区の理事がふれあいまつりの概要説明をして、各地区の特色を伝えていただきました。各地区に共通している取り組みはコロナ対策でした。各地区のスタッフの皆さんの大変な努力の上で開催されていることが良く分かりました。オンラインで参加されていた方からも、他地区の取り組みが自分の自治区の参考になったと感想をいただきました。

次年度はまた班別研修の形に戻すか、今年度のような個別研修にするかは決まっていますが、早く安心して行事の開催ができることが切なる願いです。今回発表をしてくださった皆さん、ありがとうございました。



## 各地区の青少年育成事業活動紹介



青推協では、各地区における青少年の育成事業を行っています。「話してつなごう 家族のわ」をスローガンに、青少年の健やかな成長とそれを支える地域社会づくりを促進します。

抜粋した3地区での取り組みの様子をご紹介します。

### ☆「朝のあいさつ運動」 足助地区



コロナ禍に翻弄される昨今ですが、7月と10月に部会員で、足助高校と足助中学校で朝のあいさつ運動を行いました。これは両校に分かれて7時30分から1時間ほどの活動です。重そうな通学かばんを背負い、急な校門坂を登ってくる中学生の元気なあいさつは、活動当初から私たちを勇気づけてくれました。

嬉しい変化は、目を避けるように通りすぎていた高校生が、生徒の方からあいさつをしてくれたり、会釈をしながら通りぬけたりしてくれるようになったことです。毎回すがすがしい気分で終わられるこの活動は、これからも見守り活動の一環として継続していきたいです。

### 「ふれあいまつり」 石野地区

令和3年10月31日(日)石野交流館、石野中学校を会場にして石野地区ふれあいまつりを開催いたしました。昨年度はコロナ禍により開催を断念しましたが、今年度は石野中学校創立75周年の事業と同時開催ということで、コロナ対策も万全の上、各部会役員の方々のご尽力のおかげで無事開催することが出来ました。また今回初の試みとして、中学校での舞台発表を交流館多目的ホールにてライブ配信をしたり、移動支援として、中学校と交流館の間を豊田市の公用車「新型MIRAI」と「C+pod」を運行したりしました。青少年育成部会は各会場での受付、新成人記念植樹のお手伝いをしました。



コロナ禍で来年度のことはまだわかりませんが、対策をしながらこのふれあいまつりは開催していきたいと思います。

### ☆「ふれあいまつり」と「新成人を祝う会」 竜神地区



今年度の竜神地区ふれあいまつりは、密を避け分散型とし、令和3年11月2日(火)から7日(日)の6日間の日替わりイベントとし、また、竜神交流館新築20周年の記念開催としました。

最終日の7日は晴天に恵まれオープニングセレモニーを行い、屋外芸能発表、映像による芸能発表、コスプレイベント、さつまいも販売、SDGsスタンプラリー、キッチンカー、カボチャの重さあてクイズを行い、例年とは異なるふれあいまつりでしたが、たくさん笑顔があふれる6日間でした。

また、寒さが和らぎ晴天にも恵まれた令和4年1月9日(日)「新成人を祝う会」が開催されました。

今回の会場を初めて竜神中学校の体育館を使用し、密を避けた感染対策を行い、厳かな中にも穏やかな雰囲気の式典となりました。

参加した新成人は196名。開催までの様々な準備に携わっていただいた地域の方に見守られ、式典後は友人や恩師との語らいや写真撮影をする楽しそうな姿が会場のあるこちらで見られました。

